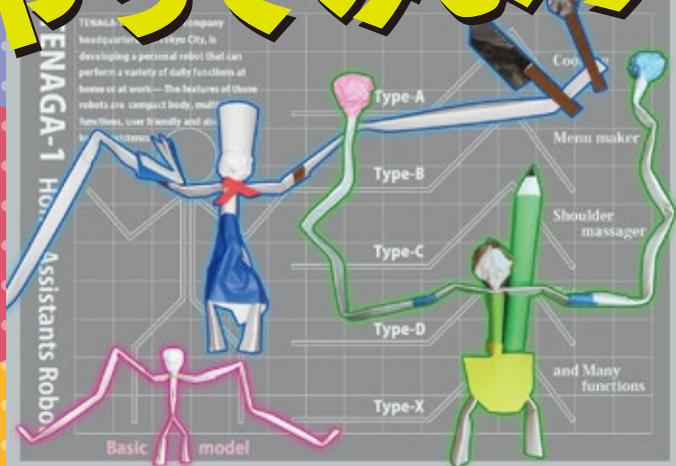


劇遊び+造形遊び

ドラマート

作ってあそぼう。
なりきってやってみよう。



ペパピポ
アートポート PePaPiPoArtport

『ペパピポアートポート』はアートインライフが行なう
ドラマートのワークショッププログラムです。

『ドラマート』は「造形ワークショップ」に「ドラマによる表現教育」のおもしろさを加味した新しい形のワークショップです。多くの造形ワークショップといわれるものは、参加者同士のコミュニケーションにまでアプローチしない、単なる「工作教室」です。

『ドラマート』は工作物を自己の分身として扱い、そこに自分の気持ちを投影することによって、自己主張や他者との関わりなどの“自ら表現する力”を引き出す、クリエイティブなドラマのワークショップです。

『ペパピポアートポート』を「私たちの地域・グループで開催したい」といったご希望があればご連絡ください。場所や年齢に合わせて企画致します。興味関心のある方はNPO法人アートインライフ info@artinlifejp までご連絡ください。



ペパピポ アートポートは、工作が得意な子も苦手な子も楽しく参加できる、表現と造形のワークショップです。造形をする時には「何を作ろうか」「どう作ろうか」想像します。そこに世界感を与え、「なぜその形?」「その世界では何が起こる?」などを深く考えていくと、どんどん想像が広がります。

そのために、子ども達の気持ちを集中させ、身体感覚や感情を引き出していくアプローチを組み込んでいます。そうして創造的な発想が高まって生み出された造形は**自己表現のカタマリ**です。

また、自分で描いたものを紹介したり、グループで一緒に考え、みんなと共同で作りあげる活動を通して、他者理解・協調性などのソーシャルスキルも磨かれます。

このような劇遊び(ドラマ活動)と、造形遊び(アート活動)を組み合わせた新しい活動が『**ドラマート**』です。

ペパピポ アートポート 活動プログラム例

保護者と幼児～小学生向けのプログラムがあります

●トイレットペーパーの森であそぼう

3枚の紙と輪ゴムで作るペパピポ人形を作って歩く練習。人形と一緒に、部屋中に張り巡らされたトイレットペーパーの森をくぐりぬける。



●不思議な形の宇宙人をつくろう

宇宙人を作って宇宙語で会話。銀河を旅して地球を発見。言葉が通じない地球人と交信しよう。そして地球観光に行ってお楽しみ遊ぼう。



●海の生き物になってダンス

海にはどんな生き物がいる? どんな動きをする? 海の生き物になりきって、潜ったり泳いだりしよう。海の底で行なわれるダンスパーティに参加しよう。



●新聞紙であそびつくそう

刀、雪玉、船、ヘビ、飛行機、ガケ、海など、ただの新聞紙が何になるか、何ができるか、何を想像するかいっぱい考えよう。

●妖怪くずがみさま

公民館にすみついたりくずがみさま。部屋を丸ごと自分たちの街にしよう。でも警備員に見つかり紙くずとして捨てられてしまうぞ。

●ヘビの小学校

パペットのヘビを作ろう。今日はヘビの小学校の運動会。どちらのチームが勝つのか競争だ。ところがそこに大オロチが現れて……

●ドラゴンの国

ドラゴンってどんな生き物? ドラゴンを想像して作ってみよう。そのドラゴン達のすむ国はどんなだろう?

●鳥になる

すてきな紙のつばさをつくって、鳥に大変身! 空飛ぶ練習をしたら、大空に羽ばたいて想像の冒険旅行に出発。

主催:NPO法人アートインライフ

子どもから大人まで全ての人が文化芸術活動に親しみ、「生きる力」とするための芸術振興事業に取り組んでいます。全国各地へ舞台芸術と教育の専門家を派遣し、ドラマ教育(ドラマによる表現教育; Drama Education)の手法を用いたワークショップや講座、演劇創作活動などを実施している表現教育と文化芸術活動の専門団体です。